

浄発願寺奥ノ院  
Inner Shrine of  
Johotsuganji Temple

この寺は「罪人の駆け込み寺」で、殺人や放火などの凶悪犯以外は、ここに逃げ込めば助けられました。浄発願寺は、昭和13(1938)年の台風による災害に見舞われるまでこの地にありました。

📍日向1816 / ☎94-3954



弾誓上人創建の浄発願寺の岩屋(伊勢原市一ノ沢)。駆け込み寺で知られる



罪人のための  
浄発願寺

犯罪者のための駆け込み寺もあった。ここに逃避すれば助けられた。薩摩藩では、藩主の菩提寺へ逃げ込むと捕らえられなかった。川越の名刹喜多院(無量寺)の裏口の泥棒橋という名の橋を渡れば、助けられたという話を聞いたことがある。もともと格式あ

も上人が衣の袖に書いたという「六字名号大掛軸」(幅二メートル、長さ十三メートル)は、雨乞い行事に用いられたもので、民俗資料(市指定)として貴重である。

駆け込み寺となった切掛は、第四代将軍家綱のころで、罪人五十三人が江戸から雑役夫として送られてきた。彼らは自分たちの罪業を悔い改め、労働に従事したので、やがて全員が赦免された。この時、空誓上人が罪人一人に一段ずつ築かせたのが、本堂前までの五十三段の自然岩盤の石段であった。その後、駆け込み寺の格式が与えられ、罪人は関八州をはじめ、遠く佐渡、信濃、甲斐、伊豆の諸国から、明治初年の神仏分離令まで逃げ込んできたという。

もちろん、極刑となる放火、殺人などの凶悪犯人は救済されなかった。もし、追手に捕まりそうになったら、この寺の広大な寺域内へ、笠でも杖でも草鞋でも、身に着けていた物を投げ込めばセーフとなった。それか

る寺内は、聖域と考えられて町奉行も手を出せなかった。県内では、伊勢原市日向の日向川上流にある浄発願寺が、幕府公認の駆け込み寺であった。天台宗では相模一を誇り、代々の高僧の逸話と戒律の厳しい木食の行で知られていた。特に慶長十三年(一六〇八)開山の弾誓上人は、尾張海部の出身で、後奈良天皇の血をひくと伝えられ、天台宗に弾誓派といわれる一派を興した高僧である。そのためか、家康から厚く崇敬され、一の沢に朱印による寺領を十六万五千六百坪(約五十五ヘクタール)、茶湯料だけでも黄金三百両(二千五百万円)が与えられたという。その後も歴代将軍は、これに倣ったので寺運が大いに興隆し、常時、四十人も修行僧のいる大寺となった。

弾誓上人に従って一の沢に入山した弟子の第二世但唱上人(撰津国多田生まれ)も、作仏木食僧として生涯に二万体の造像を目指した名僧である。作品は信州をはじめ、遠くは京都など各地に遺している。また第四世空誓上人は、浄発願寺の中興に尽力した高僧である。出羽秋田二十万石の佐竹氏の次男だったが、出家して僧となった。佐竹氏のこの寺への貢献も大きかった。今では一定の期間、仏門の道を修行すれば、住職の判断で自由の身となった。中には厳しい戒律に耐えて勉学し、この寺の住職になった上人もいたという。

現在、ここは一の沢浄発願寺奥の院といっているが、昔を語る堂宇も石段もない。寛政七年(一七九五)の火災で本堂を焼失し、更に昭和十三年九月の台風による山津波で、出山、観音、地藏などの諸堂、それに多数の石塔群が流出し、壊滅したからである。遺されているのは、杉木立の中にわずかな本堂跡の遺構と石段、罪人たちの供養塔石仏の一部、そして弾誓上人が山居念仏したという岩屋などだけであるが、往時の壮大な寺域を偲ばせてくれる。この辺一帯は市指定史跡だが、市では史跡巡りの観光保存地区として、整備を続けている。

なお、現在の浄発願寺は、ここから十五分ほど日向川下流に戻ると、川をへだてて再建されている。近くには新潟の米山、高知の柴折と共に日本三大薬師の一つといわれる日向薬師(宝城坊)がある。



本堂

開山堂

平成23年3月11日に発生した東日本大震災と引き続き起こった東京電力福島第一原子力発電所事故によって被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

震災発生直後より現在目に見える復興支援を続ける

浄発願寺

当山は木食弾誓(もくじきたんせい)上人開山より東海古刹として400有余年の法燈を守り続けています。時の将軍徳川家康公みずから進臨され、寺領16万5千6百坪を与えられました。その後第4世木食空誓上人の時、日光宮輪王寺法親王様より特に上人号を賜り、以来代々時の法親王様より賜っています。豊かな大自然の緑に包まれた深山幽玄峽、静寂な聖地に爽やかな彩りの風と溪流のせせらぎ、おだやかな陽の光がお迎えます。どうぞお参り下さい。

浄発願寺三重塔  
塔内永代供養廟 釈迦堂

墓地継承者がおられない方、諸事情によりどなたのお世話にもなりたくないと考えておられる方、ご夫婦だけで永遠に過ごしたい方など、そういう方々に永代使用をお勧めします。



当山第4世木食空誓上人御座像  
空誓上人御作の出山釈迦文仏  
三重塔のご本尊様です



世界の平和を毎日祈願しています



「男の駆け込み寺」といわれた浄発願寺。  
奥の院への道は杉木立が美しい。  
寺跡手前には、罪人53人に一段ずつ築かせたという石段がある。

〒259-1101  
伊勢原市日向1816番地  
電話 0463-94-3954  
FAX 0463-94-0815  
住職 塚越 慈徳